

平成27年3月2日

保護者様

神宅小学校長 森口 雅彦

学校評価アンケート結果（保護者用）のお知らせ

平素は本校PTA活動並びに教育振興のために、ご支援・ご理解を賜りお礼申し上げます。学校評価の実施に際してご協力いただき、貴重なご意見をいただきましたことに深く感謝いたします。

学校評価の目的は二つあります。一つめは学校評価（教職員・児童・保護者のアンケート等）の実施により学校運営について学校として組織的・継続的な改善を図ること。二つめは学校評価結果の公表により、保護者・地域の方の理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めることにあります。保護者の方には多くの質問項目のアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

本年度は平成21年度から継続してきた重点目標に「体力の向上化を図る」という目標を追加し、以下の五つの重点化した目標を設定し教育活動を展開してきました。

〈平成26年度 重点目標〉

- ①きめ細かな指導の充実を図り、確かな学力の定着化・向上化に努める。
- ②基本的な生活習慣の定着化に努めるとともに、体力の向上化を図る。
- ③人権教育の推進に努める。
- ④特別支援教育の推進に努める。
- ⑤信頼される学校づくりに努める。

〔学力の定着化・向上化に関して〕

子どもの学力の定着化・向上を最重点目標として日々の授業の充実に取り組みました。本年度は1・4年生の国語科、1・4年生の算数科、1年生の生活科・体育科、4年生の社会科・理科・図工科・総合学習、6年生の家庭科においてティームティーチング指導を行いました。また、学習指導に言語活動（聞く・話す・読む・書く）、交流・体験活動、小集団学習を積極的に取り入れた授業、デジタル教科書やデジタル教材を積極的に活用した授業も継続して行いました。

（成果）

- ①すべての学級において、授業の最初に学習課題を提示する、学習活動においては「聞き方マニュアル・話し方マニュアル」を児童に提示し、聞く・書く・話す活動を重視し、落ち着いた雰囲気で行うことができました。
- ②すべての学年で基礎的・基本的な知識や技能の定着・向上には確実な成果が見られました。
- ③小集団での話し合いに積極的に参加し、多くの学年の児童が自分の考えや意見をノートに書いたり、みんなの前で発表したりする力を向上させることができている。

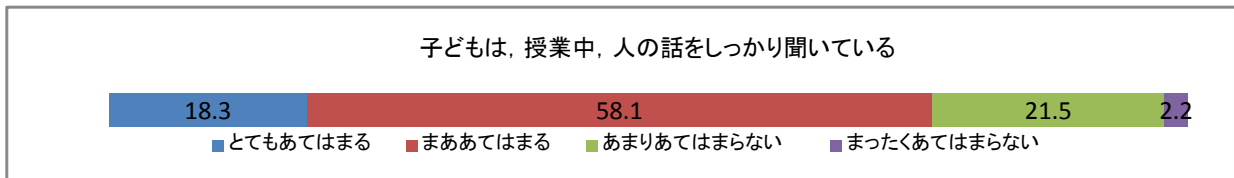
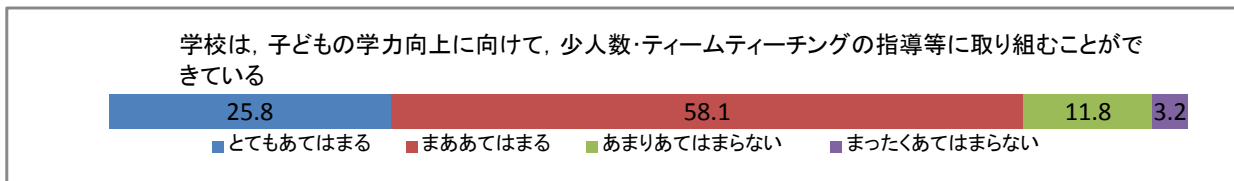
（課題）

- ①授業中、先生や友だちの発表をしっかりと「聞く」という態度もかなりの改善は見られますが、話の内容を理解し、まとめながら聞くという面では十分ではありません。
- ②基礎的な知識や技能を活用して、活用型の課題に対して、ねばり強く取り組み、解決するという活用の学力を十分高めることができませんでした。
- ③様々な取り組みを通じて、読書習慣を高める工夫をしていますが、進んで読書をする態度が身につけていない児童がかなりの割合でいます。特に、家庭での読書時間の少なさが大きな課題となっています。

(次年度の取り組み・保護者のみなさまへのお願い)

- ①次年度もティームティーチング指導を継続し、日々の授業に落ち着いて取り組み、基礎的・基本的知識技能の習得と子ども達が主体的に学ぶ授業を行います。
- ②活用の学力（思考力・判断力・表現力）を高めるために、より質の高い言語活動（聞く・話す・読む・書く）を取り入れ、話をしっかり聞く、自分の考えや意見を表現するという態度を育成する授業をします。活用の学力を高めるための宿題も定期的にだします。保護者のみなさまも各ご家庭でご支援ください。
- ③家庭での読書時間を増やすために、宿題に読書の課題を出したり、親子読書を推進します。各ご家庭でも親子読書にご協力ください。

保護者アンケートより



[基本的生活習慣の定着に関して]

全教職員で意思統一を図り、進んであいさつをする・校内におけるルールを守る（時間を守る、適切な言葉づかいをする等）・自分の健康をつくる（バランスのとれた食生活、歯と口の健康づくり、体力向上のための運動をする）ための指導を継続して行いました。

(成果)

- ①自分からあいさつができる児童が増えてきています。多くの児童が、日々の生活のルールを守って生活する態度が身につくにつれてあります。
- ②給食後の歯みがき習慣の定着、休み時間に屋外で遊ぶ児童の増加等、健康・体力づくりに対する意識は高まりつつあります。

(課題)

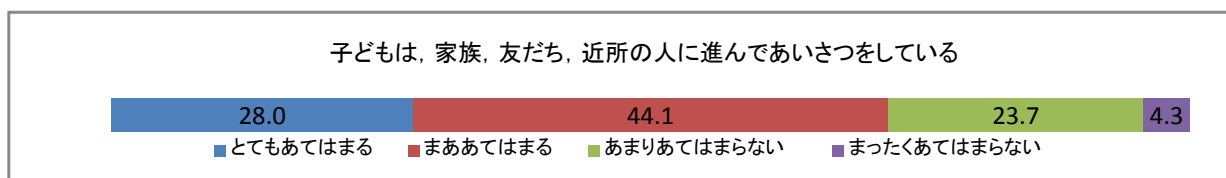
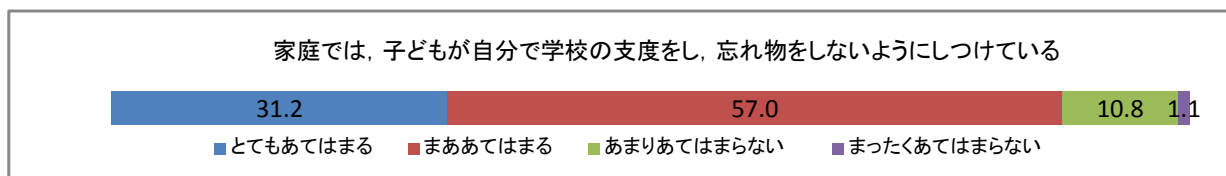
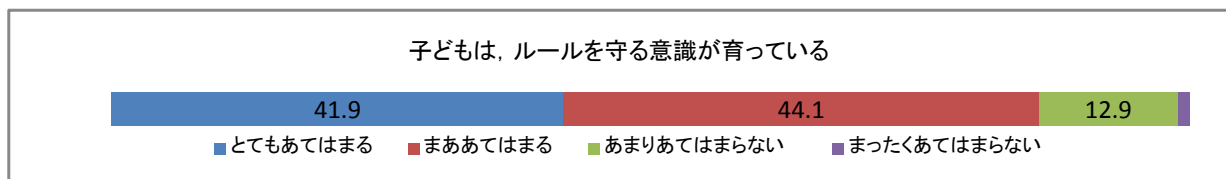
- ①一部の子どもたちで友だちに対しての言葉づかいが乱暴になり、友だちとトラブルになったり、相手を傷つけたりすることが時々ありました。友だちや周囲の人が不快にならない適切な話し方が身につくよう指導を積み重ねます。
- ②「早寝・早起き・朝ご飯・歯みがき・運動」という望ましい習慣が継続できていない子どもがいます。

(次年度の取り組み・保護者のみなさまへのお願い)

- ①より具体的な目標を設定し、進んで気持ちのよいあいさつができるようにします。
- ②全教職員と保護者が連携し、学校や社会のルールを守るという規範意識を一層高め、よりよい生活態度が身につくような指導を継続・徹底します。各ご家庭においてもルールを守ることの大切さをお話してください。
- ③友だちや周囲の人が不快にならない話し方が身につくように指導を継続します。
- ④すべての子どもに基本的生活習慣が身につくような指導を継続します。各ご家庭に

においても「早寝・早起き・朝ご飯・歯みがき」習慣の定着にご協力ください。

保護者アンケートより



【人権教育の推進に関して】

すべての子どもが大切にされる学級・学校づくりに努めてきました。さらに、生活科総合的な学習の時間を中心に外部講師を招いての交流学习や地域での体験活動を積極的に取り入れ同和問題を中心に、多様な人権問題（障害者問題・高齢者問題・女性問題・いじめ問題等）を学習してきました。

（成果）

- ①地域での体験活動、地域の方との交流活動を重視した人権教育に取り組んだ結果、人権問題を自分の身近な課題としてとらえ、友だちや自分の周囲にいる人を大切にしなければならないという意識が高まりつつあります。さらに、地域に対する誇りや地域を大切にしなければならないという意識も高まっています。
- ②友だちと仲良くし、友だちを大切にしなければならないという意識が高くなり、友だちを大切にする言動が多くなってきました。

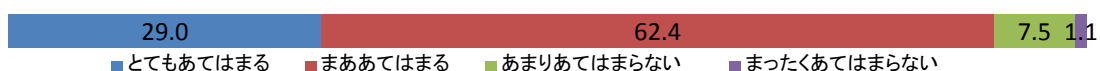
（課題）

- ①一学期には各学級の実態にあった人権学習ができないことがありました。また、教職員が子どもの願いや考えを十分把握し、子どもの意見を引き出し、人権に関する問題を解決するための話し合いが十分できない授業がありました。
- ③子どもが、人権について学んだ内容を家庭に定期的に発信できませんでした。

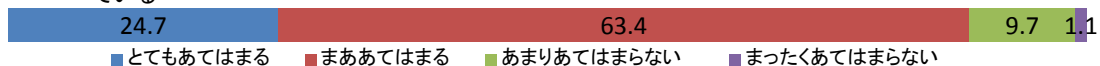
（次年度の取り組み）

- ①子どもの願いや保護者の願いをしっかりと把握し、いじめや人権侵害のない学級・学校づくりを充実します。
- ②交流学习や体験活動をより積極的に取り入れ、子どもが人権意識をより高め、自分や友だちを大切にできる態度、すべての人の人権を尊重できる態度を育てる人権教育を継続的に行います。

学校は、一人ひとりの子どもの人権を大切にしながら、教育活動を進めている



学校は、子どもたちの学年の実態に合わせながら、人権問題について学べるように学習を進めている



【特別支援教育の推進に関して】

通常の学級に在籍する特別に支援を要する子ども、特別支援学級に在籍する子どもに対して、学校・保護者・板野支援学校、鴨島支援学校巡回相談員等と積極的に連携し、一人ひとりの子どもの個別検査の実施・教育相談を行い、子ども一人ひとりの特性を教師が深く理解し、一人ひとりに応じた支援のあり方を検討し、日々の教育活動を充実することに努めました。特に、「ひまわり・たんぽぽ学級」に在籍する子ども、平成27年度から「ひまわり・たんぽぽ学級」に入級予定の子どもに対して、個に応じた指導内容を明確にし、個別指導計画を作成し日々の指導を充実させてきました。保護者の方には、校長・副校長・学級担任・特別支援教育コーディネーターが個別に懇談をしたり、入学説明会・学校日より（メタセコイア）・ホームページ等を通じて、特別支援教育についての理解を深めていただくために情報発信をしてまいりました。

（成 果）

- ①すべての子どもが分かりやすい質問・説明を心がけたり、大切な内容や手順を黒板に書く等の工夫をした授業を全学級で行いました。また、それぞれの学級で個別に支援の必要な子どもに対して、より適切な指導や支援を行いました。
- ②特別支援学級担任と特別支援学級に在籍する児童（平成27年度入級予定者も含む）の保護者の方がより適切に話し合い・連携し、個に応じた個別指導計画を作成し、日々の実践を充実させることができました。

（課 題）

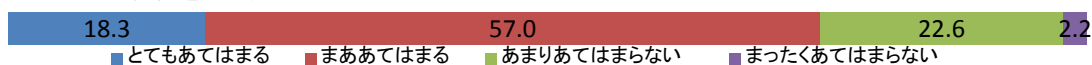
- ①それぞれの学級で個別に支援の必要な子どもに対して、保護者の方との連携が十分でなく、学校・家庭が連携して子どもを支援することが十分できない時がありました。

（次年度の取り組み・保護者のみなさまへのお願い）

- ①保護者の方との連携をより充実させ、個に応じた指導計画を作成し、指導の充実を図ります。
- ②周囲の子どもが「ひまわり・たんぽぽ学級」について、より正しい理解を図ることができるように、「ひまわり・たんぽぽ学級」の子どもと他学級の子どもとの交流学习を一層充実し、正しい理解ができるようにします。
- ③多くの保護者の方に特別支援教育について正しく理解していただけるように、適切かつ具体的な情報の提供を計画的、継続的に行います。お子様の発達・学習・生活面で気になることがあれば、学級担任・特別支援教育コーディネーターに積極的に相談ください。

保護者アンケートより

学校は、特別支援教育についての情報を適切に保護者に提供し、特別な支援を要する子どもの教育の充実を図ろうとしている



〔信頼される学校づくりに関して〕

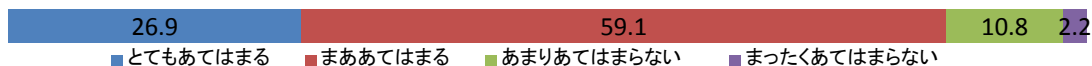
参観授業や学級だより等において、教育活動に関しての情報発信に努めてきました。今年度は土曜授業における参観授業の実施、ホームページの内容充実にも努めてきました。さらに、家庭訪問、個人懇談等において保護者・地域の方の願いを聞き、願いに応える教育活動の展開に努めてきました。

各学級における学級経営を充実すると同時に、子どもの人間関係の問題等の生徒指導上の問題が発生した際には、問題を解決するために、保護者の方と早急に連絡を取り、迅速に対応する組織体制を整備してきました。しかし、保護者の方が十分満足できる対応にならなかったこともありました。深くお詫び申し上げますとともに、今後とも学校・学級担任と十分に連携をしていただき、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

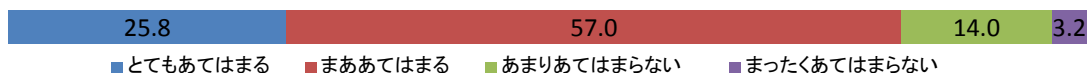
次年度もより一層保護者・地域の方との連携を深め、信頼される学校づくりに努めてまいります。

保護者アンケートより

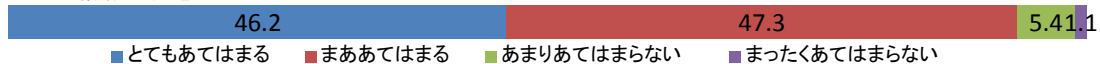
学校は、保護者や地域の方の意見や願いを真剣に受け止めようとしてくれていると思う。



学校は、いじめや生徒指導上の問題に素早く適切に対応してくれる



学校は、子どもの様子や行事予定について、学級通信・ホームページ・学年だよりでわかりやすく情報提供をしている



教育活動全般を通して、児童に「生きる力」を育むために、より一層努力をしてまいりますので、ご支援・ご協力をお願いいたします。

参考のために、12月に保護者のみなさまにご協力いただきました「学校評価アンケート」結果全般についてお知らせいたします。なお、結果を参考にして今後の方向性を再検討し、組織体制の整備および取り組みの充実を図りたいと考えています。

なお、アンケート結果につきましては神宅小学校ホームページにも公開しておりますのでご覧ください。

平成26年度 神宅小学校

保護者対象アンケート結果

アンケート回収率 87%

	質 問 内 容	回 答	結 果
1	学校(学年)で重点的に取り組んでいる今年の目標(教育方針)を知っている。	とてもあてはまる	5.4%
		まああてはまる	51.6%
		あまりあてはまらない	33.3%
		まったくあてはまらない	9.7%
2	子どもは、楽しんで学校へ行っている。	とてもあてはまる	48.4%
		まああてはまる	43.0%
		あまりあてはまらない	7.5%
		まったくあてはまらない	1.1%
3	学校は、子どもの学力向上に向けて、少人数・ティームティーチングの指導等に取り組むことができている。	とてもあてはまる	25.8%
		まああてはまる	58.1%
		あまりあてはまらない	11.8%
		まったくあてはまらない	4.3%
4	学校は、一人ひとりの子どもの人権を大切にしながら、教育活動を進めている。	とてもあてはまる	29.0%
		まああてはまる	62.4%
		あまりあてはまらない	7.5%
		まったくあてはまらない	1.1%
5	学校は、子どもたちの学年の実態に合わせながら、人権問題について学べるように学習を進めている。	とてもあてはまる	24.7%
		まああてはまる	63.4%
		あまりあてはまらない	9.7%
		まったくあてはまらない	1.1%
		無答	1.1%
6	学校は、特別支援教育についての情報を適切に保護者に提供し、特別な支援を要する子どもの教育の充実を図ろうとしている。	とてもあてはまる	18.3%
		まああてはまる	57.0%
		あまりあてはまらない	22.6%
		まったくあてはまらない	2.2%
7	学校は、子どもの体力づくりに取り組み、効果を上げている。	とてもあてはまる	16.1%
		まああてはまる	60.2%
		あまりあてはまらない	21.5%
		まったくあてはまらない	2.2%
8	子どもは、授業中、人の話をしっかり聞いている。	とてもあてはまる	18.3%
		まああてはまる	58.1%
		あまりあてはまらない	21.5%
		まったくあてはまらない	2.2%
9	子どもは、家庭学習(宿題)を、きちんとしている。	とてもあてはまる	35.5%
		まああてはまる	50.5%
		あまりあてはまらない	10.8%
		まったくあてはまらない	3.2%
10	子どもは、学校や家で進んで読書することができる。	とてもあてはまる	10.8%
		まああてはまる	35.5%
		あまりあてはまらない	40.9%
		まったくあてはまらない	12.9%

11	学校は、やってよいことと悪いことをきちんと指導してくれている。	とてもあてはまる	33.3%
		まああてはまる	55.9%
		あまりあてはまらない	8.6%
		まったくあてはまらない	2.2%
12	学校は、いじめや生徒指導上の問題に素早く適切に対応してくれる。	とてもあてはまる	25.8%
		まああてはまる	57.0%
		あまりあてはまらない	14.0%
		まったくあてはまらない	3.2%
13	学校は、保護者や地域の方の意見や願いを真剣に受け止めようとしてくれていると思う。	とてもあてはまる	26.9%
		まああてはまる	59.1%
		あまりあてはまらない	10.8%
		まったくあてはまらない	2.2%
		無答	1.1%
14	子どもは、家族、友だち、近所の人に進んであいさつをしている。	とてもあてはまる	28.0%
		まああてはまる	44.1%
		あまりあてはまらない	23.7%
		まったくあてはまらない	4.3%
15	子どもは、人のことを大切にして、友だちとなかよくしている。	とてもあてはまる	40.9%
		まああてはまる	52.7%
		あまりあてはまらない	6.5%
		まったくあてはまらない	0.0%
16	子どもは、ルールを守る意識が育っている。	とてもあてはまる	41.9%
		まああてはまる	44.1%
		あまりあてはまらない	12.9%
		まったくあてはまらない	1.1%
17	家庭では、子どもが自分で学校の支度をし、忘れ物をしないようにしている。	とてもあてはまる	31.2%
		まああてはまる	57.0%
		あまりあてはまらない	10.8%
		まったくあてはまらない	1.1%
18	家庭では、毎日、きちんと朝ご飯を食べさせ、食生活に気をつけている。	とてもあてはまる	54.8%
		まああてはまる	37.6%
		あまりあてはまらない	6.5%
		まったくあてはまらない	1.1%
19	学校は、地震や火事、不審者への対応等、くわしく指導してくれている。	とてもあてはまる	44.1%
		まああてはまる	50.5%
		あまりあてはまらない	5.4%
		まったくあてはまらない	0%
20	学校は、地域や保護者と協力して、学校生活や登下校での安全を守ろうとしている。	とてもあてはまる	37.6%
		まああてはまる	55.9%
		あまりあてはまらない	6.5%
		まったくあてはまらない	0%

21	子どもは、学校や地域で、安全に気をつけて生活している。	とてもあてはまる	24.7%
		まああてはまる	65.6%
		あまりあてはまらない	9.7%
		まったくあてはまらない	0%
22	学校は、子どもの様子や行事予定について、学級通信・ホームページ・学年だよりでわかりやすく情報提供をしてくれている。	とてもあてはまる	46.2%
		まああてはまる	47.3%
		あまりあてはまらない	5.4%
		まったくあてはまらない	1.1%
23	参観日や学校行事などの機会には毎回、学校へ行っている。	とてもあてはまる	54.8%
		まああてはまる	36.6%
		あまりあてはまらない	7.5%
		まったくあてはまらない	1.1%
24	PTA活動や学校行事などに、協力するようにしている。	とてもあてはまる	25.8%
		まああてはまる	53.8%
		あまりあてはまらない	20.4%
		まったくあてはまらない	0%